

【メモリーバックアップ端子について】

本製品のバックアップ出力は、かつてメモリーバックアップ専用の配線が出ていたカーステレオに対応するものでした。現在ではこの種の配線はほとんどの自動車用電子機器から無くなっています。この端子の実用性は薄れています。このため弊社では、「本製品は現在のナビ、カーオーディオなどにはお使いになれません」と告知させて頂いております。

■付属品

取扱説明書（本書） 保証書

【ご注意】

- ①本製品はバッテリーではありません。並列に接続して取り出す電流量を上げることはできません。
- 非常に危険ですので絶対にお止めください。
- ②端子やコード類は必ず定期的に点検してゆるみや異常が無いことを確認してください。
- ③携帯電話やハンディ無線機のように運転中の使用に制限のある機器があります。
- 接続機器の使用時には、充分ご注意ください。
- ④シリアル番号ラベルは外さないでください。
- ラベルがはがれると保証の対象外となります。

©アルインコ株式会社 不許複製

- ・アルインコ株式会社の許可を得ることなく、本書を複製、翻訳、複写することは手段や形式を問わず、法律で禁じられています。
- ・落丁、乱丁は無償でお取替えいたします。誤字、脱字の責はご容赦ください。
- ・「アルインコ」および「ALINCO」のロゴは、アルインコ株式会社（日本）の商標として、アメリカ合衆国、EU諸国、ロシア、中国他、多数の国で登録されています。
- ・その他のすべての商標は、それぞれの登録者に属する所有財産です。
- ・本書の内容は事前の通知なしに変更になることがあります。
- ・廃棄の際はラジオのような小型家電製品に準じて、地域のリサイクル・分別規定に従って処分してください。

■アリインコ株式会社 ■電子事業部

支店・営業所・サービスセンター（SC）

東京 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3-4 日本橋プラザビル14階 TEL.03-3278-5888
名古屋 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2丁目2-24 いちご丸の内サウスビル3階 TEL.052-212-0541
大阪/SC 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4-9 淀屋橋ダイビル13階 TEL.06-7636-2361
福岡 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13-34 エコービル2階 TEL.092-473-8034

アフターサービスに関するお問い合わせは

お買い上げの販売店または、フリーダイヤル 0120-464-007

全国どこからでも無料で、サービス窓口につながります。
受付時間／10:00～17:00 月曜～金曜(祝祭日及び12:00～13:00は除きます)
ホームページ <http://www.alinco.co.jp/> 「電子事業」をご覧ください。

PS0560D
FNFG-NF

DC-DCコンバーター

DT-840M

取扱説明書

アルインコのDC-DCコンバーターDT-840Mを、お買い上げいただきましてありがとうございます。本機の性能を充分に発揮させて効率的にご使用いただくために、この取扱説明書をご使用前に最後までお読みください。またこの取扱説明書は必ず保存してください。ご使用中の不明な点や不具合が生じた時にお役に立ちます。

■アリインコ株式会社

■概要

アルインコのDT-840Mは、直流安定化電源で実績のある回路を採用した、高性能DC-DCコンバーターです。大型貨物車等のDC24Vバッテリーより13.8Vの安定した出力が得られ、13.8V定格の無線機器等を効率よく使用することができます。万一出力端子に規定以上の電圧が発生した場合、すぐに入力側のリレーが切れ接続機器を故障から保護する回路を付加していますので、安全にご使用いただけます。

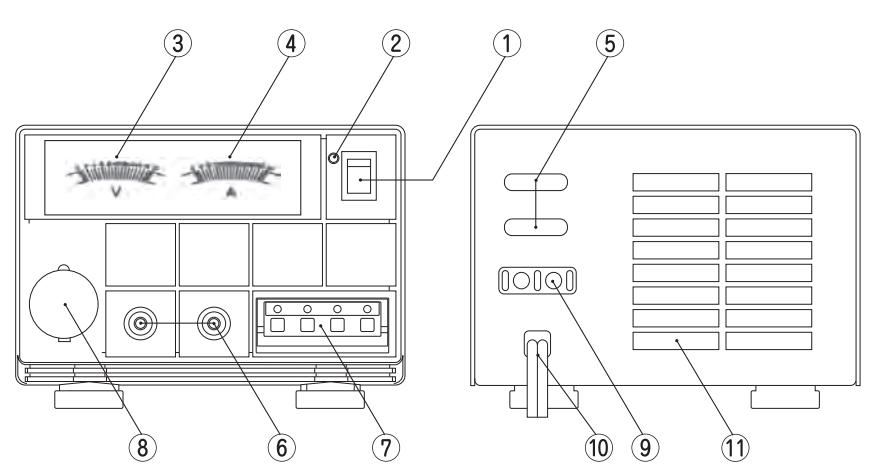
■取り扱い上の注意

- ①本機は、マイナス接地車用です。本機への接続は、必ずバッテリーに直接接続してください。ボディアース接続、シガーソケット等から接続すると保護回路が正常に動作しない恐れがあります。また、必ず本機の電源スイッチをOFFの状態で使用機器に接続してください。
- ②本機は使用中ケースの温度が上がることがありますが、機能上の問題はありません。
- ③照明器具、モーターやコンプレッサーを使用する機器（冷蔵庫、ポンプ等）はご利用になれない場合があります。これらの機器に表示されている電力は通常安定して動作している時の定格値ですが、これら接続機器の電源スイッチを入れた瞬間に定格値の5～10倍以上の電流が流れ、本機の保護回路が作動する可能性があります。また高出力オーディオ・アンプ等の電子機器で、出力の変化が激しいものは電流計の針が追従できず、表示が不正確になりますので必ず機器の定格値を調べて接続してください。
- ④出力端子に異常に高い電圧が加わった時には、自動的に出力を遮断します。接続機器を確認の上、もう一度電源を入れ直してください。
- ⑤長い期間使用されない時は、バッテリーから入力コードを取り外してください。
- ⑥本機の金属ケースは、マイナス側につながっていますがボディアースはお止めください。
- ⑦端子に表示の数値に関わらず、接続できる機器の電流値の合計は本機の定格以内でしかご使用になれません。複数の機器を接続される場合は、それぞれの最大消費電流値を足して本機の最大電流を超えない事を確認してから接続を行ってください。
- ⑧赤・黒の出力端子のネジは、しっかりと締めてください。緩みがあると電流が流れた場合、発熱して故障の原因となったり不意に外れてショートする可能性があり大変危険です。接続機器のコードの先端部分は、市販の圧着端子等を利用して確実に締め付けられるようお勧めします。また、電源コードやコネクターはその機器の純正品を使用し、延長が必要な場合は販売店に相談の上、正しい物をご購入ください。不適当な物をご使用になると最悪の場合コードが発熱し燃える可能性があります。
- ⑨本機の設置場所を選ぶ際は通気、放熱に十分ご注意ください。ファンが動作していても通気が悪いと効果が得られず過熱による故障の原因となります。

■定格

入力電圧	: 24VDC (21~28VDC)	出力電圧	変動率 : 2%以下 (定格時)
無負荷時の電流	: 190mA	保護回路	: フの字特性自動電流制御式
出力電圧	: 13.8VDC	保護回路動作点	: 40A以上
A C C 電圧	: 12VDC MAX 0.3A	定格使用ヒューズ	: 20A × 2
定格出力電流	: 連続36A (13.8V時)	外形寸法	: W171×H125×L230mm
最大出力電流	: 間欠40A 13.8V (1分 ON/OFF)	重量	: 2.8kg
動作温度	: 0~35°C	※出力電流はACC出力電流との合計です。	

■各部の名称と操作説明

- | | |
|-------------|-------------------------|
| ①電源スイッチ | : ONで電源が入り、OFFで電源が切れます。 |
| ②パワーインジケーター | : 電源を入れると赤色に点灯します。 |
| ③電圧計 | : 出力電圧を表示します。 |
| ④電流計 | : 出力電流を表示します。 |
| ⑤ヒューズ | : 20Aブレード型ヒューズ2個を使用します。 |
- 
- | | |
|-----------|---|
| ⑥陸軍式ターミナル | : 13.8Vが出力されます。赤がプラス、黒がマイナスです。(最大40A) |
| ⑦4連ブッシュ端子 | : 13.8Vが出力されます。赤がプラス、黒がマイナスです。(最大6A) |
| ⑧シガーソケット | : シガープラグ仕様のアダプターで最大10Aまで使用できます。アダプターの仕様によっては、発熱の多い物がありますので、その場合は使用を避けてください。自動車で使用するシガーライターは使えません。 |
| ⑨メモリー端子 | : 24Vが入力されれば、電源のスイッチ位置に関係なく常にDC12Vが出ますが、0.3Aと僅かな電流量ですのでバックアップ専用ラインが無いステレオやカーナビをここに接続すると故障します。 |
| ⑩入力コード | : DC24Vの入力電圧を供給するコードで、24Vバッテリーへ直接接続します。(赤側が+、黒側が-)ボディアースではなく、バッテリーのマイナス極に確実に接地してください。コードが届かない時は圧着端子等を使い確実な配線を行い延長してください。本機のコードと同等又は太いコードを使ってください。不適切な接続やコードを使うと故障や最悪の場合コードが燃えて火災の原因になります。 |
| ⑪ファン | : 本機の内部温度が上昇した場合のみ回転します。ファンは絶対にふさがないでください。ケースが熱くなっているのに回らない、回っているが異音が聞こえるなどはファンの故障の可能性があります。放熱ができない本体の故障の原因となりますので、すぐに修理をご依頼ください。 |